

青年期・成人期を見据えた発達障害支援

—幼少期から育むべきキーコンピテンシーとは—

特別支援教育の展開や障害者支援・福祉にかかわる法整備など、発達障害の領域は、現在大きな変動期を迎えている。支援が拡大していく中で、様々な理論やアプローチがだされ、支援者や保護者は、何をよりどころに支援を組み立てるのか迷ってしまう場合、偏った限定されたアプローチを信じ切り、すがってしまう場合もみられる。

本セミナーでは、教育や福祉に携わるものに知ってもらいたい発達障害・知的障害の精神科的問題や適応、自立、就労の問題を精神科医師、臨床心理士を中心に実践や事例を交えて講じてもらう。そして、発達障害の子どもたちの長期予後を見据えつつ、乳幼児、学齢期、青年期における支援のポイント、支援者が育むべき子どもたちの重要なコンピテンシー（能力）とは何かを考えるきっかけを提供したい。

セミナー内容

- ・ 14:00～ 企画趣旨
- ・ 14:05～ 発達障害の青年・成人の精神科的問題
(横田圭司氏)
- ・ 14:45～ ひきこもり、触法行為とその支援
(山本彩氏)
- ・ 15:15～ 休憩
- ・ 15:25～ 就労の問題とその支援
(千田若菜氏)
- ・ 16:05～ 幼児期・学齢期から大切にすべきこと
(加藤弘通)
- ・ 16:30～ 質疑・応答
- ・ 16:50～ まとめ
(岡田智)
- ・ 17:00 終了

講師及び登壇者

1. 横田圭司氏 (医師)
ながやまメンタルクリニック院長
元松沢病院・府中病院・多摩療育センター
2. 山本彩氏 (臨床心理士 精神保健福祉士)
社会福祉法人はるにれの里
相談支援専門員
3. 千田若菜氏 (臨床心理士 ジョブコーチ)
ながやまメンタルクリニック
心理士
4. 加藤弘通 (発達心理学)
本学教育学研究院 准教授
5. 岡田智 (特別支援教育論)
本学子ども発達臨床研究センター 准教授

日 時：2月2日（日曜日） 14:00～17:00（受付 13:45～）

場 所：北海道大学 文系共同講義棟 W103 教室（人数により変更有）

参加費：無料。事前申し込みをお願いいたします。

受講人数によっては当日参加をお断りする場合があります。ご了承ください。

申込み：「件名」を「セミナー申込み」と記載の上、本文にご氏名、所属、職種を記載し、

下記メールアドレスまでお送りください。**事前申込み締め切り：1月24日 17時まで**

問合せ：「Kodomo-manabi@edu.hokudai.ac.jp」

北海道大学教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター

岡田智・加藤弘通